

仮説実験授業フェスティバルでの分子模型作り

2014. 10. 2 小樽分子模型の会 斎藤一郎

ichirokasetu@yahoo.co.jp <http://www17.plala.or.jp/ichirokasetu/>

8月11日～12日に、愛知県の刈谷市産業振興センターで行われた仮説実験授業フェスティバルに参加したときの様子をお知らせします。

○1日目

マニアックすぎるという、常連さんに対する昨年の反省から、今年は最初から袋に赤6個、黒3個、青2個、白4個を最初から袋に入れ、さらに木工ボンドを止めて両面テープだけにしました。

作ってくれる人は少ないかなと思っていましたが、常にほぼ満席の状態でした。





○2日目

この日もボクの予想に反して、朝早くから初めて分子模型を作る人がたくさん来てくれました。去年と違って、ガイダンスや講座の時間帯はしっかり封鎖したら、昨年、色々な分子模型を作って楽しんだ方々から「もっと大きな分子模型を作りたい」と苦情をいただきました。大きな分子模型を作りたくなったら、山田正男さんと呼んで、分子模型の会を開いてくださいいね。



